

紫波 2002

SHIWA TOWN SINCE 1955 【No.607】



読書の秋
10 / 27 ~ 11 / 9
読書週間
「読書推進標語」「手づくり絵本」などの募集要項と「わたしのオススメこの一冊」を掲載



未来のために
まちづくり
座談会
〈特集〉寄せられた提言の一部を紹介



情報掲示板
元気はつらつ、人生夢夢はがき募集
マイバック運動のシンボルキャラクタ―募集
公民館の後期おすすめ講座



忘れずご確認を
10月1日から
医療費の
患者負担などが
変わります



報告

まちづくり座談会 3

※ポイント 6月29日から5日間、9地区で行われた「まちづくり座談会」の内容を抜粋して紹介します。

10/27～11/9 読書週間 7

※ポイント 第56回読書週間に募集が行われる「読書推進標語」などの募集要項をお知らせ。また第4回目「わたしのオススメこの一冊」も。

10月1日から医療費の患者負担などが変わります 8

※ポイント 健康保険法などが改正されたため「老人保健医療制度」と「国民健康保険制度」の一部が変わりますので、ご確認ください。

まちの話 10

※ポイント 12年ごとに行われる志和稲荷神社の白馬参進神事など、前月の話題を写真と共に。

公民館だよ! 11

※ポイント 後期に参加できる各地区公民館のおすすめ教室を紹介します。

情報掲示板 12

※ポイント マイバック運動のシンボルキャラクター募集などを掲載。

産直・自慢の逸品 16

※ポイント 今回はルート396長岡。産直自慢の味をご紹介します。

温泉宿泊券
などが
当たる

“元気はつらつ” 「人生夢夢はがき」募集

ぼくは
大きくなったら
人助けを
するんだよ!!



町では、皆さんが健康でいきいき過ごせるように、元気はつらつ紫波計画を策定しました。計画の一領域に「心にゆとりを」ということで、「人生に目標・スローガンを持つこと」を掲げました。人生の夢（目標・スローガン）に向かって、元気はつらつと過ごしたいものです。そこで皆さんの夢を募集することにしました。まだ目標や夢を持っていない人もこの機会にぜひ考えてみませんか。どんな小さな夢でもかまいません。多くのご応募をお待ちしています。作品の一部は紫波ネット誌上で紹介します。

【応募方法】 保健センターにある応募用紙か官製ハガキでご応募ください。あなたの夢(字数は問いません)と、氏名、住所、年齢、電話番号を記入してください。

【応募先】 〒028-3305 日詰字東裏 85-1 長寿健康課(保健センター) 「夢夢ハガキ」係

【対象者】 幼児から高齢者までの町民

【締切】 9月30日

【その他】 10月13日(スポレクフェスタの日)に、ラ・フランス温泉館で応募者の中から「素晴らしい夢大賞」を決定するほか、抽選で賞品を差し上げます。(賞品はラ・フランス温泉宿泊券、自転車、体脂肪計ほか)

問合せ 長寿健康課 ☎672-4522 有線 01-8991

町長メッセージ

元気はつらつ敬老月間

活力ある二十一世紀に向けて、「元気はつらつ紫波計画」概要版を各家庭に配布しました。九月は敬老月間であり、先日敬老祝金を八十八歳の方々にお届けに巡らせていただき、日ごろの暮らしと長生きの秘訣を聞きながら、今後の高齢者への対応のあり方を勉強させていただきました。現在百歳以上の方が五名元気に暮らしています。九十八歳の方は九名であり、町にとっては素晴らしいことあります。

今回、訪問して感じたことは、八十八歳で大変元気な方々の多かったです。計画では、健康寿命の延伸を図り、少なくとも八十八歳までは自分自身の身の回りのことは自分で行うことが出来る人を増やすことにあります。まさに目標に近い方々とたくさんお会いできました。しかし、一部ですが休んでいる方もあり、健康づくりの難しさを痛感しました。

そんな中で、特にうれしかったことは、関東から紫波町に越してから体調も良くなり、体重も増え永年の持病も軽くなったという方がいたことです。改めて環境への配慮の大切さと、循環型まちづくりが「いのち」の大事に貢献することだと実感させられました。

健康で日常生活を過ごせることは何にも代え難いものです。「元気はつらつ紫波計画」の九つの領域と具体的な目標に向かって、「町民の、町民による、町民のための健康づくり」を、みんなでがんばりましょう。

(藤原 孝)

【報 告】



ま ち

平成 14 年度のまちづくり座談会が 6 月 29 日から町内 9 地区で行われました。今年は施設の紹介も兼ねて、フルーツパーク管理棟やラ・フランス温泉館交流プラザなども会場に使い、延べ 181 人の参加者が合併問題をはじめとしたさまざまな思いを藤原町長と語り合いました。



づ く り



座 談 会



平成 14 年度
まちづくり座談会

関心が高まる「合併問題」

まちづくり座談会 提言を一部紹介

まちづくり座談会は、連日猛暑が続いた時期に会場平均二十人ほどの参加で行われました。五十歳代以上の参加が多く、土曜、日曜の開催でしたが十代、二十代の参加がごくわずかでした。会場は地区公民館だけでなく普段なかなか利用することのない場所も利用しましたが、紫波中央駅待合所の会場では貨物列車通過のたびに、騒音のため座談会を中断するというハプニングもありました。

今年の座談会は「循環型のまちづくり」「元気はつらつ紫波計画」「広域行政を考える」の二つを大きなテーマとし、藤原町長が大型スクリーンの写真やグラフを示しながら、町の現状や計画を説明し、その後皆さんから自由に意見や質問を出してもらいました。

中でも「広域行政を考える」については合併について多くの人が情報を求めており、急いで合併を進めるのではなく、それについて十分な議論が必要という意見が多く出されました。

今回紹介するのはその中の一部ですが、集約が終わり次第、全提言を公民館などで公開します。

質問・提言



子供会で資源回収をしてくれるのですが、家の中に新聞をためておくスペースがないので年に二回程度でなく、回数をもっと増やしてほしいです。(古館)

回答



子どもたちによる資源回収は町の財政に大きく貢献しています。回収された資源を焼却すると年間に二〇〇万円の費用がかかりますが、資源回収することで、町の予算一八〇万円ほどが節約されます。(約二〇〇万円は子供会などに補助金として支給)

回数を増やすことは地域の子供会と相談してください。また町としては資源を回収日までストックしておく場所の設置を考えており、試験的に実施する予定になっています。

質問・提言

上平沢小学校の新校舎が町の木を使って建てられるようですが、完成予定はいつですか。(志和)

回答



木造建築は鉄筋製に比べ若干費用が高いのですが、長く使用できるだけでなく、町産材を使うことで産業にも寄与し、最終的には地球にもどるという「森林資源循環」を図ることが出来ます。子どもたちへの心の安らぎを与える効果も期待できます。皆さんの意見を取り入れ、より良いものを計画した結果着工が遅れました。急ぐことで雑な工事になっては困りますが、現在の六年生は新校舎から卒業できるように努力していきます。

循環型まちづくりについて

質問・提言



EJ3ぷらんセンターでは食品加工場の残さについても引き受けるのでしょうか。また、運営の際には輸入野菜などの防腐剤残留濃度のチェック体制をしっかりととして、薬害などの事故が発生しないようにしてほしい。(志和)

回答



食堂や給食センター、ラ・フランス温泉館などの食物残渣を予定していますが、食品加工場からのものは現時点では考えていません。食品に入っている薬品類はたい肥の発酵過程でほとんど分解されますが、適宜チェックしていきます。



質問・提言
 高齢者が今後ますます増えていきます。介護施設などを利用する人が少なくなるような健康づくりを力を入れてほしい。(古館)



回答
 町では元気はつらつ紫波計画により市民の健康づくりを進めています。すでにウォーキングマップや健康食レシピも用意しました。今後は高齢者の健康づくりとして、転倒予防教室の開催、簡単体操やウォーキングの普及など実際に取り組める事業を積極的に展開します。

質問・提言
 自動車の運転が困難になった人や、免許を持たない人のため、病院や買い物に行くための町民バスの運行を考えてほしい。(水分)



回答
 町内では赤沢地区に地元住民の協力で町の補助金でバスを運行している例があります。現在は患者輸送バスすこやか号が週二回、東部と西部を巡回しているほか温泉バスも利用できます。町全体のバス運行については今後検討していきます。

健康なまちづくりについて

広域行政について

質問・提言
 フルーツパークの今後の活用計画はどのようなか。産直、果里ん亭と協調性をもってPRしていくべきではないでしょうか。(赤沢)



質問・提言
 合併推進について国の方針に従わなければならぬような圧力がかかっているのでしょうか。(佐比内)

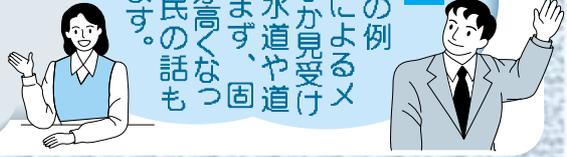


回答
 合併推進の文書は、片山総務大臣から藤原町長に届いています。県としては八月に合併支援プランを平素のことになっていますが、町として平成十四年度内に意思表示する必要があるので検討の余地があると思います。合併するのであれば町が進めている循環型のまちづくりができることが重要な点であると考えます。財政的な特別措置を受けられるからといって早期に合併を決めることは考えていません。

回答
 フルーツパークは植樹して一年半ほどが経過し、果物もそろそろ実をつけてきています。現在は一、二年後の本格オープンに向け維持管理に努めている段階です。オープンの際は産直センターあかさわ、果里ん亭がフルーツパークの入口の施設であることから連携していく予定です。



質問・提言
 旧都南村の例を見ても合併によるメリットはなかなか見受けられない。下水道や道路の整備は進まず、固定資産税だけが高くなったという住民の話も聞いています。(赤沢)



回答
 合併後すぐに立派な小学校が建てられたという例もあります。一般的には合併によりサービスは良い方に、負担は低い方へといわれています。自治体の組織が新しくなると、また新たな事情をかかえざる可能性があります。

質問・提言
 合併は財政面から見ても急ぐ必要はないと思います。紫波町は県央で利便性も良く独自の路線でいくことも可能です。今はもつと住民が議論する必要があるのではないでしょうか。(赤石)



回答
 合併についての情報は広報などで順次提供します。若い人たちの意見も取り入れた形の研究会、検討会の機会を設けるとか、あるいはアンケートを行う方法などを検討していきます。

質問・提言



道路整備の要望が地元から出ていますが砂利のてん庄では一時のぎでしかありません。アスファルト切削剤での防じん処理をお願いしたい。(水分)

回答

場所を確認して対応しますが、予算の関係で年度内に要望にこたえられるか検討します。道路の整備に関しては各地区で要望が出ていますので生活道路を優先に順次整備していきます。



質問・提言

町営の火葬場は休みなしで稼働している状況で、その利用について地域住民を含めた話し合いが必要と思われます。また施設も老朽化しているのを見直しを図る時期がきているのではないのでしょうか。(彦部)

回答

火葬場の利用についてはこれまで専用の駐車場がなく利用する皆さんに不便をおかけしましたが、平成十三年に火葬場北側に整備しましたが、利用方法はチラシなどで周知を図っています。火葬場は昭和四十九年に建設し二十八年が経過し具体的な新築の検討時期に入ったと考えています。新築にあたってはこれからの火葬場経営のあり方を検討するとともに建設場所、規模など現状を把握しながら計画していきます。



その他の提言

質問・提言

夏まつりの協賛金を今年も町民にもお願いしていますが、何か今までとまつりの内容、運営が変わりがあるのでしょうか。(水分)

回答

三年前から日詔商店街を中心としたものではなく、町民全体のまつりとして運動公園で行っています。今年度もその形に変わりはありませんが、時節柄事業所からの協賛金だけでは運営が難しくなってきたり、町民の皆さんにお願いし自らが参画している意識で盛り上げていただきたいと思います。



質問・提言

学校に配置されている教育用コンピュータの活用状況はどのようになっているのですか。(志和)

回答

町では次世代ITを活用した教育研究事業に参加し、全国二六〇〇校とネットワークでつながっています。この環境を活かしてテレビ会議システムを使った交流授業も行っています。しかし現状ではパソコン利用も学校によって差があります。教師の裁量によるところが大きく、もっと活用が期待される学校もあります。

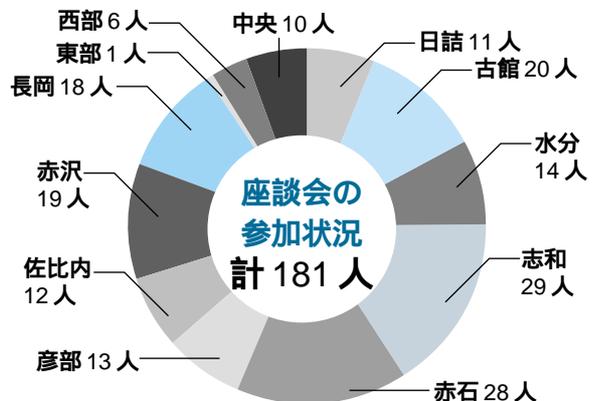


質問・提言

総合学習で農業をやりたくても農地がありません。農地の貸借のシステムを作ってはどうか。(日詔)

回答

農地法で学校に貸した水田は減反の対象にならないなど法的に問題があり難しいところです。地域の農家から協力をいただき農園利用の方法で体験学習を行うことができます。また、一般を対象としたものでは、市民農園の利用者の募集も行っています。



10/27~11/9 読書週間

社団法人読書推進運動協議会が主催する第五十六回読書週間のテーマは「自分が変わる、世界が変わる、本との出会い」。活字離れといわれていますが、この機会に本の世界にふれてみましょう。また岩手県読書推進運動協議会では読書週間にちなんだ募集もしていますので、ぜひご応募ください。

読書推進標語の募集

岩手の読書運動の呼びかけにふさわしい未発表の標語を官製ハガキに縦書きでご応募ください（児童・生徒は学校経由で）。ハガキには住所、氏名、年齢、職業、電話番号も明

記してください。

- 応募点数 一人三点以内
- 応募資格 県内に居住している人
- 締切 十月十五日（火）

エッセイ「わが心の詩」の募集

読書に関する未発表のエッセイを四百字詰め縦書き原稿用紙五枚以内（フープ口原稿も可）にまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記

してご応募ください（高校生は学校経由で）。

- 応募資格 県内に居住している高校生以上の人
- 締切 十月三十一日（木）

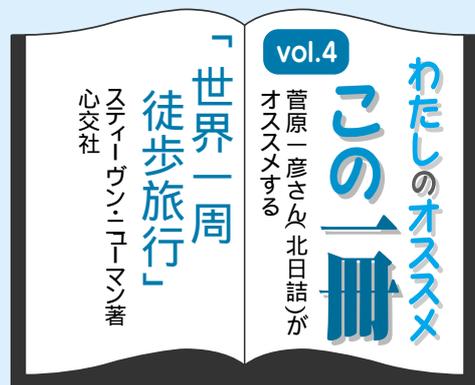
手づくり絵本の募集

手づくり創作絵本を「児童・生徒の部」「成人の部」「親子の部」に分けて、出品票（最寄りの図書館にあります）を添付してご応募ください。（児童・生徒が応募する場合

- は学校や図書館などの団体経由で）
- 応募点数 一人三点以内
- 応募資格 県内に居住している人
- 締切 十一月十八日（月）

■募集に関する問合せ・応募

岩手県読書推進運動協議会 ☎624-2515
〒020-0023 盛岡市内丸一五〇 岩手県立図書館内



アメリカのジャーナリストである著者を一躍世界に知らしめることになったのが本書。1987～1988年には来日し、北海道から沖縄までの日本縦断も果たしている。

幼いころから世界各地を自分の目で見てみたいと夢見ていた米国オハイオ州生まれの著者が、二十八歳の時に徒歩で世界一周の旅を開始し、欧州・北アフリカ・西アジア・インド・東南アジア・豪州と、地球を一周して米国の自宅に戻るまでの四年間を記録した紀行文です。たった一人でテントや寝袋をリュックに詰めて、そこに住むふうの人たちの暮らしに接しながら歩き続けた記録には圧倒されてしまいます。色々な国の民族性や宗教観、文化や習慣の違いを肌で感じる著者の姿は、単なる観光旅行や冒険旅行とは違い、自分の力だけで歩き通すという感動に満ち、各地域の事が身近に感じられました。若い人たちにこの本を読んでもらい、自分の夢を追い求めていくことを願っています。



日詰駅前中華料理店を営む菅原さんが作るラーメンは絶品です。絵を描くことも好きで、お店には自筆のイラストが飾られていました。出前のかえりに中央公民館図書室に寄ることもあるとか。

10月1日から医療費の患者負担などが変わります

老人保健医療制度の主な変更点

①対象年齢の変更

昭和七年十月一日以降に生まれた人は七十五歳から対象となります。
 (現在は七十歳から対象)
 一定の心身障害者などは、現行どおり六十五歳から対象となります。

②医療受給者証の変更

九月中に新しい老人医療の医療受給者証を郵送いたします。(現在の受給者証は、十月以降無効となります)

③医療機関窓口での自己負担

現在一割(外来の一部は定額)の



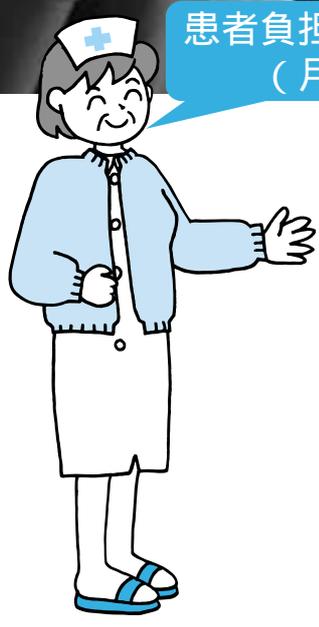
自己負担が所得により、次のとおりとなります。

④医療費の払い戻し

入院・外来とも一割負担
 (高所得者は二割負担)
 低所得の人は、申請により負担の限度額が一般の人よりも低額となります。(I・IIのふたつの段階があります)
 患者負担の限度額(下の表をご覧ください)

限度額を超えて支払った患者負担の額は、後日役場から高額医療費として支払われます。(申請が必要となります)
 申請方法などについては、後日連絡いたします。

患者負担の限度額 (月額)



負担区分	入院を含む世帯内合算 (老人のみ)	
	外来 (個人ごと)	
高所得者	40,200 円	72,300 円 + 医療費の 1 %
一般	12,000 円	40,200 円
低所得 II	8,000 円	24,600 円
低所得 I		15,000 円

高所得者 同一世帯内に町民税の課税所得が 124 万円以上の老人医療対象者または 70 歳以上の人がいる場合
 低所得 II 同一世帯の全員が町民税非課税の場合
 低所得 I 低所得 II の人で、かつ世帯全員の課税所得がゼロの場合

町では全世帯へ医療制度改正に関するチラシを配付いたします。この広報やチラシの記事などで不明の点がありましたら、担当までお問い合わせください。

担当 町民課国保年金係 ☎672-2111 内線 148
有線 01-8900



健康保険法などが改正され、十月から各種医療保険制度が大きく変わります。老人保健医療の対象年齢や、国民健康保険制度の医療機関窓口での自己負担割合などが変わりますので、内容をご確認ください。

国民健康保険制度の主な変更点

①医療機関窓口での自己負担

現在三割（退職医療の一部は二割）の自己負担が年齢や世帯の所得により、次のとおりとなります。

- 三歳未満の乳幼児
- 一割（現行三割）
- 三歳以上七十歳未満
- 三割（退職医療の一部は二割）
- 〔現行どおり〕
- 七十歳以上で老人保健医療の対象とならない人（前期高齢者とい

②医療機関窓口での受診のしかた

三歳未満の乳幼児

保険証に記載された生年月日で負担割合が判断されますので、保険証の提示を忘れないようにしましょう。

前期高齢者

七十歳になったときに、「高齢受給者証」を発行しますので、保険証と一緒に医療機関窓口へ提示しましょう。

ます（老人保健医療の場合と同じ負担高額の療養費の自己負担限度額（下の表をご覧ください）



高額療養費の自己負担限度額（月額）

上位所得者	139,800 円 + (医療費 - 699,000 円) × 1% 〔現行 121,800 円 + (医療費 - 609,000 円) × 1%〕
一般	72,300 円 + (医療費 - 361,500 円) × 1% 〔現行 63,600 円 + (医療費 - 318,000 円) × 1%〕
低所得者	35,400 円〔据え置き〕
4 回目以降	一般で 40,200 円〔現行 37,200 円〕など

上位所得者とは基礎控除後の総所得金額などが 670 万円を超える世帯および所得の申告がない世帯の人です。



まちの話題



白馬が幸福をもたらす

志和稲荷神社の白馬参進神事が二十四年ぶりに行われました。幸福を運ぶという白馬を一目見ようと多くの人が集まる中、十六頭の馬の中央に金の幣束を着けた白馬が見えると沿道からは「わー、き

8/18



小学生の商売体験 8/1

日詰商店街のなんバザ・ホールでは夏休みと九月の休日に小学生が商売体験をしています。はじめは「さかしかった」「いらつしやいませ」の声も徐々に慣れてお客さんが驚くほどの元気な声で迎えていました。とまどいがちの代金の計算も、商店の皆さんから手伝ってもらい、緊張の中にも楽しさを感じているようでした。十月の産業まつりにも子どもたちが出店します。やってみたい小学生は、なんバザ・ホール事務局へ（☎6722650）

夏に集うチヨチヨンがチヨン

町出身者が集う「紫波町ふるさと会」のイベント「夏の集い」が、フランス温泉館湯楽々で開催されました。このイベントには、会員と町民合わせて七十人が参加しました。鍛冶町さんの会の皆さんの

8/14

きれいな河川環境を守った 2団体が感謝状を受賞 9/2

河川の美化清掃活動を長年にわたり続けている功績により、滝名川河川環境愛護会（佐々木嘉一郎代表）が県知事感謝状を、天王川河川愛護会（西葛馨代表）が地方振興局長感謝状を受賞しました。地域一体となった両会の活動により、魚つり大会などが催されるきれいな川となっています。

9/2

私たちの国道を花いっぱいにする 8/23

栃内地区公民館（小川鶴雄館長）が地区内国道の清掃と花壇整備の功績が認められ、知事から感謝状を贈呈されました。この活動は昭和六十年から継続されており、七十七戸全世帯が子供会や老人クラブと合同で花の世話と草取り、水やり、道路のゴミ拾いを行っています。場所は長岡の国道396号と456号の分かれ目から北に1キロほどの区間です。近くを通った際は目を留めて見てください。



8/23



世界のオザワが来町 8/6

生の音楽に接する機会の少ない地方の人たちのために世界的指揮者の小澤征爾さんが若手の音楽家三十三人と共に来町している無料のキャラバンコンサートが彦部小学校体育館で開かれました。宣伝や取材は禁止でしたが、当日は九百人が詰めかけ、体育館に入りきらないほどでした。

中・高齢者のための 情報機器講習会

日詰公民館では、これから携帯電話を使おうと思っている人や、iモードの利用法を知りたい人などを対象に「情報機器講習会」を開催します。携帯電話を持っていない人も参加できますので、早めにお申し込みください。

日時 9月24日(火) 午後2時～4時

場所 中央公民館

受講料 無料

定員 20人〔9月12日(木) 午後1時から先着順で受付〕

問合せ・申込 日詰公民館 ☎672-3372 有線01-8942

公民館だより

平成14年度 後期おすすめ教室

平成14年度の各公民館のおすすめ教室を紹介します。教室の中には無料のものもありますが、会費や材料費などが必要なものもありますので、確認のうえ、ご参加ください。

日詰公民館 ☎672-3372 有線01-8942

教室・講座名	開設時期	時間
「練功」講座	毎週月曜	午前10時～
パソコン講座	11月19日から(予定)	
元気プラス講座	10月より月1回(予定)	

古館公民館 ☎676-2323 有線01-2102

教室・講座名	開設時期	時間
3B体操教室	毎週月曜	午前10時～
手編み教室	毎週木曜	午前9時30分～
エアロビクス教室	毎週木曜	午前10時～
書道(昼)教室	第1・第3火曜	午後1時30分～
書道(夜)教室	第1・第3金曜	午後7時30分～

水分公民館 ☎673-8222 有線02-3524

教室・講座名	開設時期	時間
書道教室	第1・2月曜	午後7時30分～
洋裁教室	第2・4水曜	午前9時30分～
陶芸教室	第2・4金曜	午後1時30分～
着付け教室	第1・3月曜	午前9時30分～
民謡教室	平日(月1回)	午後
コールあづまね(コーラス)	第1・3木曜	午後7時30分～

志和公民館 ☎673-7111 有線03-5223

教室・講座名	開設時期	時間
洋裁教室	第4土曜	午前9時30分～
川柳教室	平日	午前9時30分～
和裁教室	第1・3水曜	午前9時30分～
パッチワーク教室	第2・4火曜	午前9時30分～
挑戦!門松づくり	12月27日(金)	午前9時～

赤石公民館 ☎676-3999 有線04-6161

教室・講座名	開設時期	時間
社交ダンス教室	毎週木曜	午後7時～
大正琴教室	第1・3月曜	午後1時～
絵画教室	第1・3金曜	午後1時～
詩吟教室	第2・3・4木曜	午後7時～
木彫り教室	第3土曜	午前9時～
囲碁教室	5・15・25日	午後1時～

彦部公民館 ☎676-4670 有線01-6698

教室・講座名	開設時期	時間
日本画教室	毎月第3月曜	午前9時30分～
生け花教室	毎月第4木曜	未定
陶芸教室	毎月第2火曜	午後1時～
カラオケ	毎月第3水曜	午後7時～
書道教室	第3月曜(11～3月)	午後7時～
手編み教室	毎月木曜(11～2月)	未定
木目込み教室	月2～3回(10～2月)	未定

佐比内公民館 ☎674-2626 有線05-7337

教室・講座名	開設時期	時間
手芸・編み物教室	11～2月	9時～
つるクラフト教室	11月	午後1時30分～
紙テープクラフト教室	11～2月	午後1時30分～
紙粘土教室	12～2月	午後7時～
しめかざり講習会	12月(1回)	午前9時30分～

赤沢公民館 ☎676-3036 有線06-7952

教室・講座名	開設時期	時間
書道教室	第1・3水曜	午後7時～
歌謡教室	第4水曜	午後7時～
編物教室	12月～2月(8回)	午前9時30分～
パッチワーク教室	12月～2月(8回)	午前9時30分～

長岡公民館 ☎676-3789 有線07-8226

教室・講座名	開設時期	時間
お菓子作り教室	第3火曜(10月～2月全5回) 10月マフィン 11月ショートケーキ 12月アップルパイ 1月シュークリーム 2月ガトーショコラ	午後1時～

マイバック 運動

募集しています！ シンボルキャラクター & 愛称

町では紫波町女性団体連絡協議会と赤石生活学校の提唱により「身近なところから、ごみ減量化」をスローガンにマイバック運動でレジ袋削減を進めています。この運動をより浸透させるため、親しみやすい啓発キャラクターと愛称を募集します。

応募資格 町在住か通勤・通学している人

募集期間 10月4日(金)必着

応募方法 キャラクターと愛称のセットを対象にします(どちらかみの作品は対象外)。詳しくは右図をご覧ください。

選考 最優秀賞1点、優秀賞2点を選出(賞品があります) / 最優秀賞作品は町のマイバック運動啓発の活



動とマイバック利用者カードなどに使用する予定です。使用の際には一部補作・修正する場合があります。

問合せ・応募 福祉環境課環境保全室 ☎672-2111 内線 153、159(〒028-3390 日詰字西裏23-1)

A4の
白色用紙1枚に
1作品で応募

応募作品は返却
しません。著作権はすべ
て主催者に帰属します

作品は未発表のものとし
用紙1枚に1作品でご応
募ください(応募点数は
何点でも可)。色彩、画材、
技法は自由です。

作品の裏面にキャラクター
の愛称と簡単な説明、住所、
氏名(ふりがな)、年齢、性
別、職業(学校名と学年)、
電話番号を明記

平成15年
1/12(日)

平成15年 紫波町「成人式」 町外在住者の受付について

町では、平成15年1月12日(日)に成人式を開催します。この成人式は、原則として町に住民登録している新成人を対象にしていますが、転出により現在町外に居住している人についても、希望により参加することができますので、お申し込みください。

なお、町内に住所を有している人については申し込みの必要はありません。

申込の対象 昭和57年4月2

日から昭和58年4月1日に生まれた町出身の人で、現在町外に居住し、町の成人式に参加を希望する人

申込 11月29日(金)までに、氏名、生年月日、性別、現住所、帰省先住所を本人または家族から電話などで申し込みください。成人式の案内状は12月中旬に発送する予定です。

申込・問合せ 社会教育課 ☎672-3362 有線 01-8941

ホームページ 作成講座 のお知らせ

入門者向けのホームページ作成講座が開催されます。

日時 9月18日(水)~21日(土) 午後6時~9時

9月25日(水)~28日(土) 午後2時~5時

場所 紫波町ITサポートセンター(なんばザ・ホールとなり)

申込・問合せ 紫波町ITサポートセンター ☎☎676-6558

E-mail

isc.shiwa@iris.ocn.ne.jp

10月13日に開催

元気はつらつ スポレク フェスタ in 紫波

総合運動公園をはじめ、町内のさまざまなスポーツ施設を利用して、どなたでも参加できるスポーツイベント「元気はつらつスポレク フェスタ in 紫波」が10月13日に開催されます。詳しくは、9月18日配布のプログラムをご覧ください。



紫波警察署では、9月を「家出および福祉犯罪被害少年・少女の発見保護活動の強化の月」として、家出や無断外泊、不良行為をしている少年・少女の相談やサポート活動を強化します。これは夏休みが明けたこの時期、休み中の遊びぐせから、登校しなかったり、仕事を休みがちになったりして、家出や犯罪に巻き込まれる少年・少女が増加するためです。

非行や犯罪被害に関する相談は
紫波警察署 ☎671-0110へご連絡ください。

「法の日」記念事業のお知らせ

10月1日は「法の日」です。これを記念して法律相談会をはじめとした各種事業が行われますので、ご利用、ご参加ください。

司法書士無料法律相談所

岩手県司法書士会では町をはじめ県下各地で無料相談を行います。民法、商法、訴訟関係などでお困りのことがありましたらお出かけください。当日は電話での相談を受け付ける「登記110番」も開設します。

日時 10月1日(火) 午前10時～午後3時

会場 中央公民館

問合せ 県司法書士会事務局 ☎622-3372(「登記110番」も同じ番号です)

弁護士による法律相談

岩手弁護士会では、民事や家事など法律一般についての無料法律相談会を実施します。

日時 10月3日(木) 午前10時～午後4時(受付は午後3時30分まで)

会場 岩手県民会館(盛岡市)

問合せ 岩手弁護士会 ☎651-5095

調停制度80周年記念行事

盛岡地方・家庭裁判所と盛岡簡易裁判所、盛岡調停協会では、調停制度80周年を記念し調停手続への理解と普及を図るため、「身近な紛争解決手段としての調停手続のしくみを知ろう!」をテーマとした記念行事を開催します。当日は調停手続についての説明や、一般的な手続を題材にした模擬調停、質問コーナーなどを予定しています。

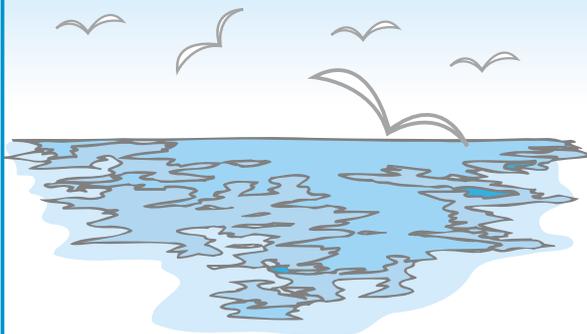
日時 10月25日(金) 午後1時30分～午後3時30分

会場 盛岡地方・家庭裁判所(盛岡市)

募集人員 40人 電話で10月4日(金)までに申込

申込・問合せ 盛岡地方・家庭裁判所事務局総務課庶務係 ☎622-3165

第23回紫波町民号



お座敷列車・おばこ号で行く

松島と南三陸の旅

藤原町長を始め、町民の皆さんと旅を楽しむ恒例の紫波町民号に参加を希望する人を募集します。今回は「お座敷列車・おばこ号で行く松島と南三陸の旅」と題して、仙台から松島周辺の南三陸をお座敷列車と貸切バスで旅します。お早めにお申し込みください。

日時 10月29日(火)～30日(水)

宿泊 女川温泉 ホテル王将華夕美

コース 1日目：古館駅 8:30 紫波中央駅 日詰駅 仙台駅 武田の笹かまぼこ 塩竈神社 塩釜港(遊覧船) 松島港 ホテル

2日目：ホテル 宮城県慶弔使節舟ミュージアム おしかホエールランド 海鮮いちば 石巻駅 日詰駅 紫波中央駅 古館駅 18:25

旅行代金 29,800円

募集人員 120人(最小催行人員90人)

添乗員同行、男女別相部屋

問合せ・申込 びゅうプラザ盛岡 ☎624-4112

紫波地区交通安全大会 交通安全と民謡ショー

入場無料!

紫波郡交通安全対策協議会、都南地区交通安全連絡協議会、紫波交通安全協会、交通安全母の会紫波地区連合会、紫波警察署では、悲しい交通事故や違反者ゼロを目指し、「紫波地区交通安全大会 交通安全と民謡ショー」を開催します。当日は講演のほか、楽しい民謡ショーも行いますので、お誘い合わせのうえお出かけください。

日時 9月19日(木) 午後6時～午後8時(開場午後5時30分)
場所 矢巾町文化会館田園ホール
内容 講話：元県交通安全母の会連合会長 堀内リョウ子さん / 民謡ショー：歌手 漆原栄美子さん
問合せ 紫波郡交通安全対策協議会事務局(総務課消防安全対策室)
 ☎672-2111 内線315 有線01-8901



自分で果実酒を作りませんか

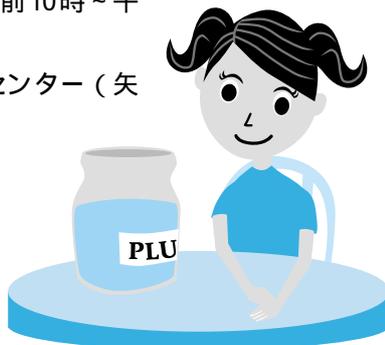
県林業技術センターでは、「第2回森林文化教室」を開催します。今回のテーマは「森林の恵み、秋の楽しみ『果実酒作り』」で、材料を調べて果実酒を作る実習を中心に開かれます。

日時 9月28日(土) 午前10時～午後4時

集合場所 県林業技術センター(矢巾町)に9時30分

参加費 1,000円

申込・問合せ 県林業技術センターに電話で申込み(先着30人) ☎697-1536 内線123、130



歴史を額に残した「算額」の講演会を開催

江戸時代の日本の数学「和算」を額にして、寺や神社に奉納した「算額」が、町内の木宮神社や矢巾町の竜泉寺にあります。その算額の歴史についての分かりやすい講演会を岩手県和算研究会と志和のここにこ大学が開催します。興味のある人はご参加ください。

日時 9月28日(土) 午後1時30分～4時

場所 JAいわて中央志和支所

問合せ 志和公民館 ☎673-7111 有線03-5223または教育委員会 ☎672-3362

高齢者のための遊び塾

県内在住の高齢者および介護ヘルパーを対象とした、「高齢者のための遊び塾」が開催されます。新しい仲間づくりや、楽しい自由時間の過ごし方を学んでみませんか。

日時 10月8日(火)～9日(水)

場所 国立岩手山青年の家(滝沢村)

参加費 5,000円(宿泊費、食費、交流会費)

問合せ・申込 岩手県高齢者福祉生活協同組合 ☎653-5830(先着100人で締切)

女性の就業支援のための講習会

県立産業技術短期大学校では、就業を希望する女性を対象に、社会保険、労働保険、雇用保険などの諸届け手続きの実務や税金に関する基礎知識を習得する技術講習を開催します。

日時 11月8日から12月6日までの21日間

場所 盛岡地域就業訓練センター

費用 4,000円程度

対象 現在未就業で講習全日程に出席できる女性30人

申込 10月4日(水)午前9時から盛岡地域就業訓練センターに電話(☎651-3001)で申込み

問合せ 県立産業技術短期大学校 ☎697-9088

仲間作りに!

親子で交流 1泊2日の体験教室

県教育委員会では、親子の相互関係や親同士の交流を深め、子育ての仲間作りを手助けする「第2回 分かるがも親子体験教室」を開催します。1泊2日の行程の中で、ゲームや家族対抗のオリエンテーリング、さらに歴史の道・仙北街道の一部を実際に歩く体験など、バラエティに富んだ内容です。定員になり次第締め切りますのでお早めにお申し込みください。

日時 9月28日(土)・午前10時30分～29日(日)・午後2時

場所 県立県南青少年の家(金ヶ崎町)

定員 20家族・60人程度

参加費 小学生以下2,800円、中学生以上3,000円(食事4食・飲み物・おやつ・保険料など)

問合せ・申込 (財)県スポーツ振興事業団県南青少年の家 ☎0197-44-2124



お知らせ!

岩手県警察音楽隊の 定期演奏会

県民と警察を結ぶ音の架け橋として、演奏活動を行っている岩手県警察音楽隊が「第37回岩手県警察音

楽隊定期演奏会」を開催します。親しみやすい曲を中心に、楽器を演奏しながら隊形を変えていくドリル演奏など、変化に富んだプログラムになっています。また警察職員の邦楽愛好会による「日本の調べ」も演奏されます。

日時 10月19日(土) 午後2時～4時

場所 岩手県民会館大ホール(盛岡市)

入場料 無料(ただし、9月中旬から配布する入場整理券をお近くの警察署、交番、駐在所でお求めください)

申込・問合せ 県警察本部警務部 県民課岩手県警察音楽隊 ☎653-0110

子どもたち!

ボーイスカウト& ガールスカウト募集

ボーイスカウト紫波1団、ガールスカウト岩手第11団では団員募集の説明会を行います。(入団も随時受付中)

日時 10月9日(水) 午後6時30分～7時30分

場所 中央公民館

入団資格 小学生と来年小学校に入学する児童

申込・問合せ ボーイスカウト紫波1団 堀内利剛さん宅 ☎676-4335 / ガールスカウト岩手第11団 熊谷優子さん宅 ☎676-5535

募集!

国立函館視力障害 センターからのお知らせ

視覚障害者を対象とした訓練施設の国立函館視力障害センター(北海道函館市)では、理療教育課程と生活訓練課程の15年度の入所者を募集しています。

理療教育課程(あん摩マッサージ

指圧、はり、きゅう科) 第一部5年課程(高等課程・15人)と第二部3年課程(専門課程・30人)一部5年課程3年編入(若干名)を随時募集(最終締切は平成15年3月15日)

生活訓練課程 歩行訓練や作業訓練(10人、期間6ヵ月)平成15年3月15日まで募集

対象 北海道、青森県、岩手県、秋田県に居住し、身体障害者手帳を受けている視覚障害者で満15歳以上の人

問合せ 環境福祉課 ☎672-2111 内線156 有線01-8921

催し多数!

高度技術専門学院の 学院祭にお越しを

県立高度技術専門学院では、恒例になっている学院祭を開催します。機械加工実演・プレゼント、電子工作体験、IT機器体験、設備機器稼働実演などに加え、模擬店、スタンプラリー、軽音部ライブ、フリーマーケット、無料のおもちゃ修理など、学院施設公開と同時に楽しめる内容になっています。

日時 9月29日(日) 午前10時～午後3時30分

場所 県立高度技術専門学院(水沢市佐倉河)

問合せ 県立高度技術専門学院 ☎0197-22-4422

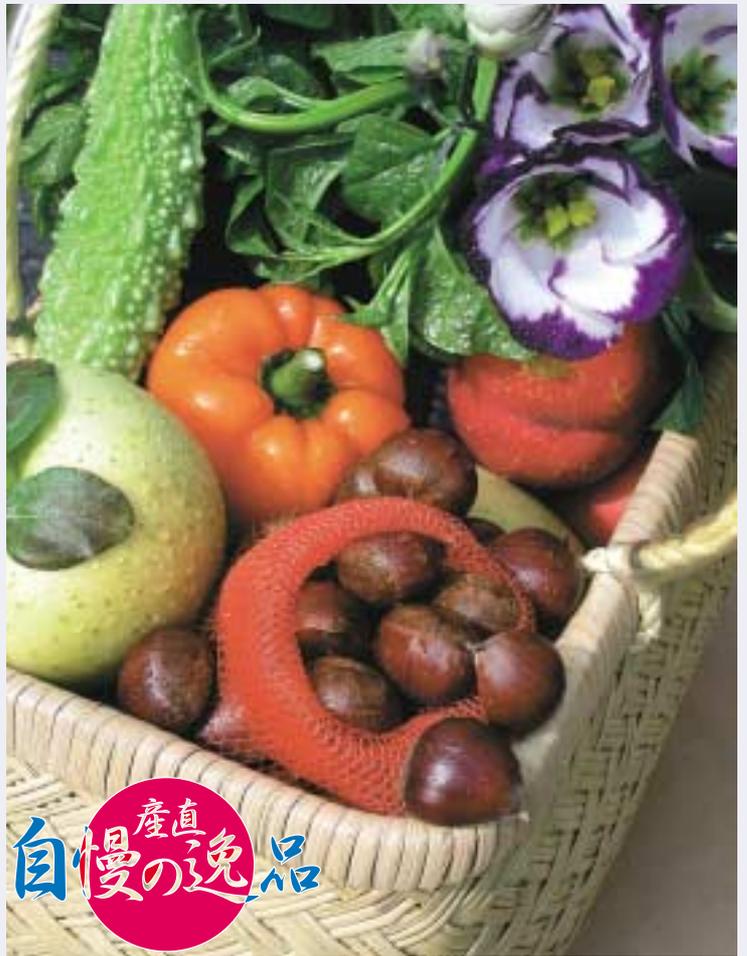
9月22日は 紫波フルーツの 里まつり2002

家族そろって産直など各会場へお出かけください。恒例のもちまき大会ほか盛りだくさんの催し物を用意してお待ちしています。詳しくは町内各産直にあるチラシをご覧ください。スタンプラリーでラ・フランス温泉館の宿泊券をゲットしよう!

ルート 396 長岡

野菜から果実、炭、苗まで
バラエティさと値段が魅力

「特長? 困ったな～」 おすすめの商品を紹介してもらおうとすると、組合員の皆さんは首をひねりました。「とにかく商品が切れないんです。春の苗が出始めると、アツという間に野菜を次から次へと皆さんが育てて持ち帰る。そうこうしているうちに、果物類が並びますから」。冷蔵庫には手づくりケーキが、さらに壁面には飾り木炭まで並んでいます。「お客様から言われるのは品数が多いと言ったこと、安いということ。新鮮なのはもちるんですが、値段でも他にひけはとらないと思いますよ」という言葉どおり、訪れる人は後を絶ちません。ルート396長岡の秋の味覚はこれからが本番です。



産直の逸品
自慢の逸品

平日の朝にちょっと買い物ただけでさまざまな商品が手に入るルート396長岡。切り花も豊富です。



【ルート396長岡】
西長岡字下和野1-1
☎672 5031
午前8時30分～午後5時
無休



【作品名】
自然が見ている!



かおり
藤原香織ちゃん(4年)

環境学習の一環としてポスター作成に取り組みました。このポスターを見てゴミを捨てる人が少しでも減るよう願って描きました。文字の白いわくがむずかしかったです。

空き箱や使わなくなったおもちゃを組み立て、プラモデルのランナーで飾り、4色のスプレーで色をつけました。全長92cm、高さ53cm、体重1,100gです。おかあさんから小さな旗立てをもらいのぼりもつくりました。



りゅうじ
菅原隆司くん(2年)



【作品名】がらくた恐竜

キッズ
ギャラリー
水分小学校